

令和2年7月14日

学生の皆さんへ

理事（教育・学生支援担当）

市川 聡 夫

令和2年7月豪雨による被災地における学生ボランティア活動について（追加）

このことについて、7月7日付け学内ポータルサイトの学生掲示板「重要なお知らせ」において告知していましたが被災地におけるボランティア活動について、学生及び被災者の方々の新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底するため、下記の条件を付して参加して頂くこととします。

記

- ① 本学教員を代表者として、当該教員の指示のもと、部局・研究室（部局）等の単位でボランティア活動を行う。
なお、上記のような単位に属していない者、本学教員が代表者でない組織での活動を希望する者は、学生支援部学生生活課学生相談室に相談すること。
- ② 保健センターにおいて実施する PCR 検査を受検し、検査結果が「陰性」であること。
受検にあたっては、上記①の組織を統括する教員等を通し、一括して申請を行うこと。
(PCR 検査の日程については、組織を統括する教員等を通して調整の上連絡します。)
- ③ 「感染症予防対策」に関する講習を受講すること。講習は、本学 Moodle の「感染症流行下での学生ボランティア活動」コースを受講し、コース修了要件（感染症対策に関する基本事項についての確認テスト合格）を満たすこと。
- ④ 日頃より体温等、上記「感染症流行下での学生ボランティア活動」コースに設けた「健康観察報告 Health Monitoring Report」を、PCR 検査後からボランティア活動終了後2週間までの期間、毎日記録すること。

※ 家族や親族が被災しており、その支援としての活動はボランティア活動ではないので、この通知の対象外です。但し、ボランティア保険の加入を推奨します。また、支援活動場所において、遠隔授業の受講を希望する場合、Wi-Fi ルーター、ノートパソコンを貸し出しますので、希望する場合、学生相談室まで申し出てください。（但し、台数に制限があります。）

(別添)

※ 今回の災害に伴う後方支援（現地活動以外）については、PCR 検査は必要ありません。
しかし、感染予防の講習は受講しておくことを奨励します。

※その他ご不明な点等ありましたら、下記担当までお尋ねください。

担当：学生支援部学生生活課学生相談室

TEL：(096)342-2124,2127(ダイヤルイン)

E-mail:gag-soudan@jimu.kumamoto-u.ac.jp